

富田小 学校通信

令和5年7月20日号
新富町立富田小学校

事故や事件に気を付けて 楽しい夏休みを!

早いもので、今日で1学期が終わりです。4月に子どもたちと出会い、富田小の子どもたちに勢いを感じました。受け身ではなく、自分たちから何かを求めていこうとするエネルギーを感じたことを思い出します。そんな子どもたちの姿に、「学校とすることができるは何だろう」と考え、本日に至りました。

富田小の子どもには、溢れる思いがあります。授業中、教室を回っていると、静かに話を聞く姿、考えを発表したりノートに書き示したりする姿、友達と話し合ったり助け合ったりする姿など、学びを深めようとする思いがいろんな教室から溢れていると感じます。

昼休みには、汗をかいても走り回る子ども、図書室で読書を楽しむ子ども、友達との会話を楽しむ子どもなど、子どもなりの楽しみでリフレッシュする姿を見て、自分自身がリセットできました。

職員も安心・安全な登下校や学校生活、学力の向上、心や身体健康等に力を入れて指導をしてまいりました。子どもたちの学校生活や学習状況については、7月5日(水)の参観日や学級懇談会で様子を見たり、話を聞いたりすることができたと思います。

富田小のめざす児童像を全校児童と全職員で共有し、取り組んでまいりました。ふと振り返り、子どもの成長を確認しています。保護者の皆様からご覧になって、お子様は成長したでしょうか。富田小学校は、「みんなが成長する学校」になっているでしょうか。

明日から、38日間の夏休みに入ります。しばらく、それぞれのご家庭で過ごすことになります。長期休業中でないといけない経験をたくさんさせて、8月28日(月)に全校児童で元気に2学期をスタートできたと思います。休み期間中は、くれぐれも事故や事件に気を付けて、楽しい時間をお過ごしください。保護者のご理解とご協力のおかげで、1学期、充実した学校生活ができましたことに感謝申し上げます。



水泳の学習

今年度の水泳の学習が7月18日(金)で終了しました。6月5日(月)のプール開きから約1か月と10日の学習でした。学校では様々な学習で安全に対する配慮は行いますが、特に水泳の学習においては、安全管理に気を配って実施しています。命の安全については、80%の安全でも、90%の安全でも許されず、100%の安全でなければならないところです。水の中での安全確認、プールサイドからの安全確認と役割を分担しながら、指導を実施してまいりました。今年度、無事に水泳の学習を終了することができました。

嬉しそうに水泳のバックを手に登校してくる様子から水泳学習を楽しみにしている様子が伝わってきました。「先生、今日水泳があるんですよ～」という「あいさつ+1」の言葉を私も楽しみにしていました。

夏休みには、ご家族で海や川に行く機会もあると思います。毎年、悲しい水の事故のニュースに心が痛くなります。海や川はもちろんのこと、プール等も含めて、水の事故にはくれぐれもご注意ください。



8.9月の行事(現段階での予定です)

日	曜	行事
8/28	月	2学期始業式(給食あり) 図書返却(低)
8/29	火	図書返却(中) 縦割り清掃顔合わせ
8/30	水	図書返却(高)
9/1	金	図書館開館 集金日
9/4	月	1年生給食当番開始 登校班長会 委員会活動
9/6	水	地区集会 集団下校 さわやかチェック
9/7	木	スキルアップタイム
9/8	金	参観日 学級懇談会
9/11	月	結団式 クラブ活動
9/14	木	スキルアップタイム
9/18	月	敬老の日
9/21	木	集団宿泊学習(5年生~9/22)
9/23	土	秋分の日
9/26	火	運動会全体練習①
9/29	金	運動会係打合せ



福祉体験

6月30日(金)、3年生が福祉体験学習を行いました。高齢者の疑似体験やアイマスクをした状態での歩行体験、車いす体験などを行い、それぞれの立場の方がどのような状況にあるのか、私たちにできることにどのようなことがあるのか、ということについて考える学習でした。

高齢者の疑似体験をした子どもに感想を尋ねると、「怖かった」「大変だった」という答えが返ってきました。更に「何が怖かったのか」と尋ねると、「見えなかった」と答えました。所謂、腰が曲がった状態で、水中メガネのような眼鏡をかけていたため、視界も狭くなっていました。そのような状況での歩行は、小学校3年生が体験すると「怖い」という状況なのでしょうね。私たちはいずれ、年齢を重ね高齢者になります。まだ、高齢者になっていない者には理解しがたい困難や辛さ、痛さ、生きづらさがあるのでしょうか。そこを理解して接していくことが大切だと大人である私も改めて思った時間でした。

人は自分を基準に物事を考えてしまいます。自分が普通だと思ってしまうところがあると思いますが、基準を変えて物事を考えたり、捉えたりすることができる人が増えてくると、生きづらさが少し緩和されることもあるのかもしれないですね。



【3年生の福祉体験の様子】

お礼

今年度は工事の関係で全家庭を対象とした個人面談を実施することができず、一部の皆様との面談となっております。学校と家庭とが同じ方向で教育や学びを進めていくことが、お子様のより良い教育環境をつくると思っています。面談を受け、2学期からの学校生活が更に充実していくことと思います。お忙しい中、お時間をつくっていただき、ありがとうございます。